

バージョンアップ手順書

1. バックアップ

バージョンアップの前には、下記のいずれかの手順で必ずバックアップを行ってください。

※複数台でお使いのお客様はいずれか 1 台のパソコンで行ってください。

- ・メニュー画面から「日次業務」→「データバックアップ」
- ・メニュー画面下部のお好みメニューの「データバックアップ」
- ・メニュー画面終了時に表示される自動バックアップ実行画面

2. バージョンアップの準備

1・4・7・10月、弊社の第一営業日（土・日・祝日・弊社指定休業日を除く）に新しい整備提供データおよびアプリケーションのバージョンアップがダウンロードできるよう準備させていただきます。

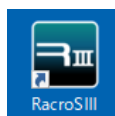
新しい整備提供データおよびアプリケーションのバージョンアップがある場合、自動でダウンロードが開始されます。

バージョンアップを進める前に、RacroSⅢの画面を開いていた場合には、他の画面をすべて終了してから進めてください。

※1 台でお使いのお客様は、自動でダウンロードが行われます。

※複数台でお使いのお客様は、いずれか 1 台のパソコンで自動ダウンロードが行われます。（整備ダウンロード専用パソコンがご不明な場合は、お問い合わせください。）

1. RacroSⅢのアイコンをダブルクリックします。

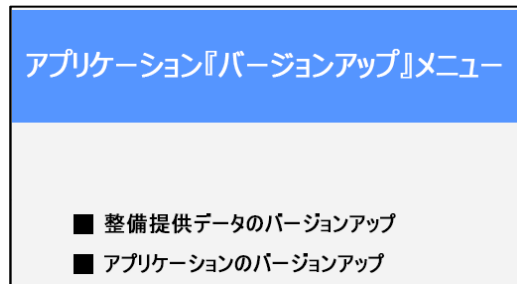


2. 新しい整備提供データおよびアプリケーションのバージョンアップがダウンロードされることで、下記画面が表示されます。バックアップが済んでいる場合には、[はい]をクリックします。



バックアップが済んでいない場合には、[いいえ]を選択し、「1.バックアップ」の作業を行ってください。

3. バージョンアップメニューが表示されましたら、次の手順に進みます。



3. 整備提供データのバージョンアップ

1. 「整備提供データのバージョンアップ」をクリックします。
2. 「次へ」をクリックします。



3. 「開始」をクリックします。

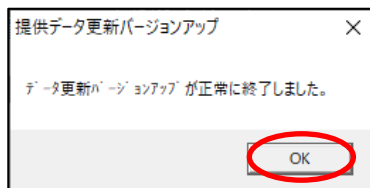


4. 確認メッセージにて「はい」をクリックすることでバージョンアップ処理が開始されます。

バージョンアップが完了するまで、**30 分～40 分**程かかります。

※お客様がご利用中のパソコンの環境により異なります。次の画面が表示されるまで、そのままお待ちください。

5. 「OK」をクリックします。



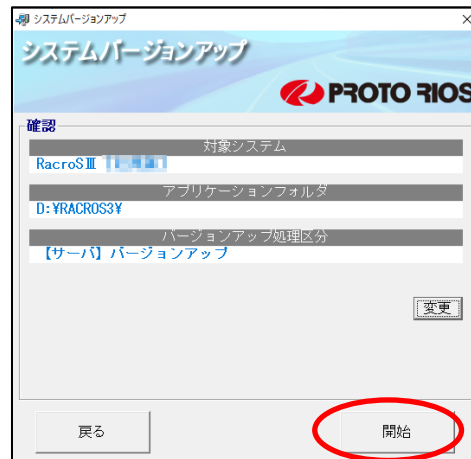
続いてアプリケーションのバージョンアップを行います。

4. アプリケーションのバージョンアップ

1. 「アプリケーションのバージョンアップ」をクリックします。
2. 「次へ」をクリックします。



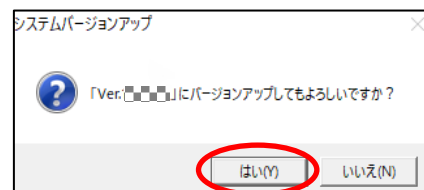
3. 「開始」をクリックします。



バージョンアップの画面にて「【クライアント】バージョンアップ」と表示される場合は、「変更」ボタンから「【サーバ】バージョンアップ」を選択後、「確定」をクリックしてください。



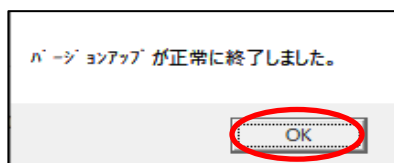
4. 確認メッセージにて「はい」をクリックすることでバージョンアップ処理が開始されます。



バージョンアップが完了するまで、**5分～10分程**かかります。

※お客様がご利用中のパソコンの環境により異なります。次の画面が表示されるまで、そのままお待ちください。

5. 「OK」をクリックします。



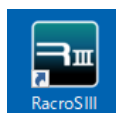
1 台でお使いのお客様は、ここでバージョンアップ作業は終了です。

複数台でお使いの方は、引き続き5. アプリケーションのバージョンアップ（子機）にお進み下さい。

5. アプリケーションのバージョンアップ（子機）

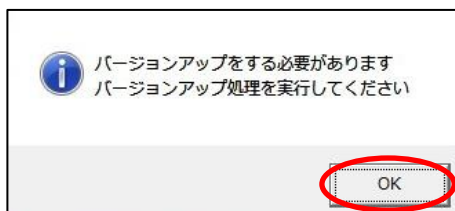
整備ダウンロード専用パソコンでのバージョンアップを完了後、以下の作業を進めてください。

1. RacrosⅢのアイコンをダブルクリックします。



2. バージョンアップ確認の画面が表示されますので、「OK」をクリックします。

下記メッセージが表示されない場合、パソコンの再起動を行ってください。



3. 「次へ」をクリックします。



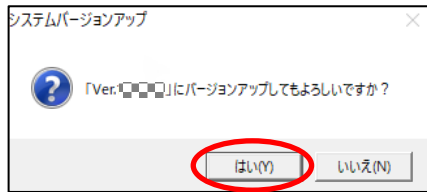
4. 「開始」をクリックします。



バージョンアップの画面にて「【サーバ】バージョンアップ」と表示される場合は、「変更」ボタンから「【クライアント】バージョンアップ」を選択後、「確定」をクリックしてください。



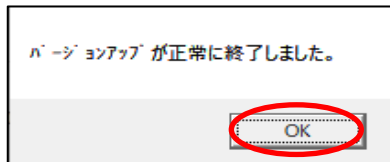
5. 確認メッセージにて「はい」をクリックすることでバージョンアップ処理が開始されます。



バージョンアップが完了するまで、**5分～10分程**かかります。

※お客様がご利用中のパソコンの環境により異なります。次の画面が表示されるまで、そのままお待ちください。

6. 「OK」をクリックします。



バージョンアップ作業は以上で終了です。

他に子機（クライアント機）をお使いの場合は、同様にバージョンアップを行ってください。

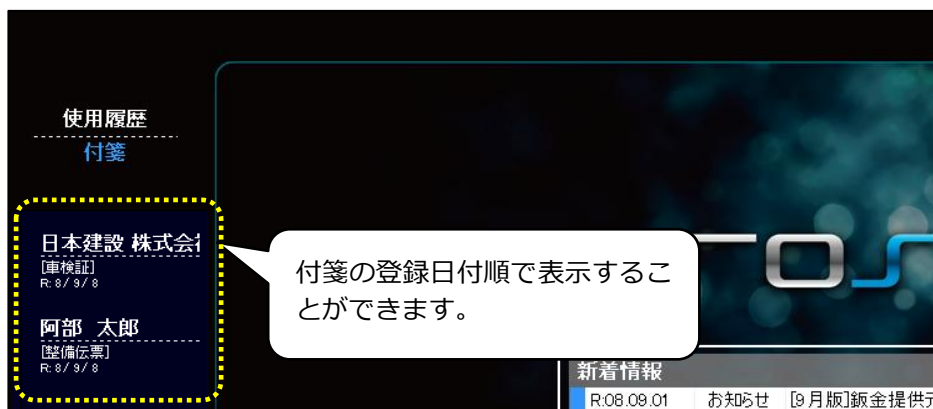
バージョンアップ後の変更点は、次ページ以降をご確認ください。

●Ver.2610.00 での変更点

(※お使いのオプションにより使用できる機能が異なります。各項目タイトル部分をご確認ください。)

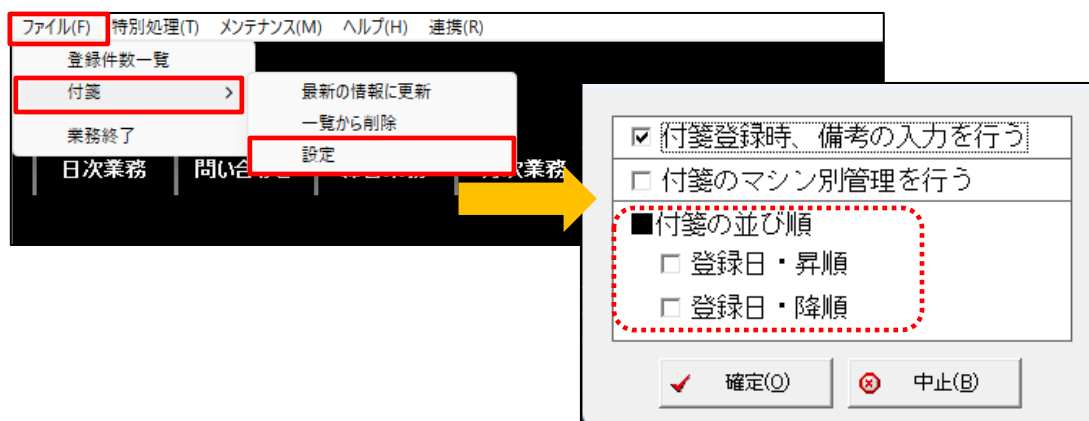
付箋 並び順改善

付箋に関して、登録日付順に表示されるように改善しました。設定により昇順/降順で並替えることができます。

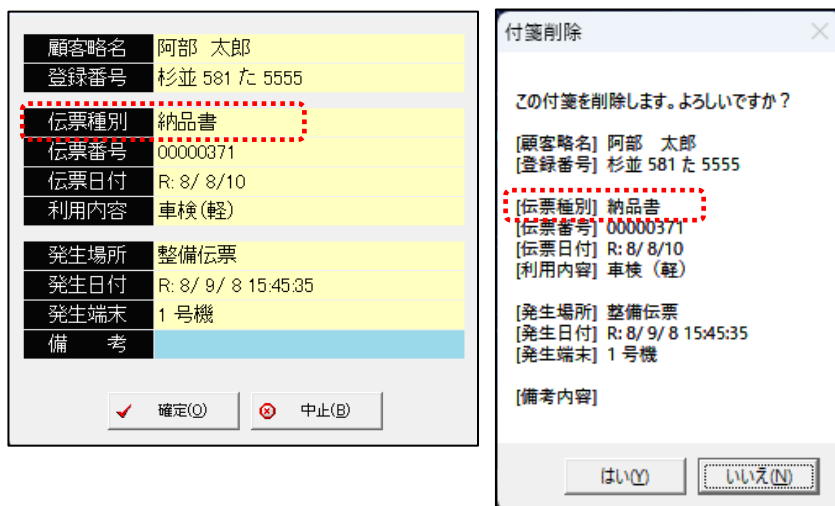


《設定方法》

メニュー画面より[ファイル]→[付箋]→[設定]の順にクリックします。昇順/降順を選択します。



【付箋詳細/付箋削除】画面へ伝票種別の項目を追加しました。【付箋詳細/付箋削除】画面は付箋の右クリックメニューより詳細/削除を選択することで、表示されます。



顧客マスタ抽出印刷/車両マスタ抽出印刷 選択件数の表示

「顧客マスタ抽出印刷」「車両マスタ抽出印刷」において、はがき/封筒印刷時に表示される【該当顧客選別】画面へ選択件数を表示するようにしました。

該当顧客選別

全選択(A) 全解除(Z)

選択件数 37 / 47件

顧客CD	略名	住所
☒	1 阿部 太郎	東京都杉並区上荻1丁目1-1
☒	2 伊藤 猛	東京都杉並区上荻1丁目1-1
☒	3 長谷川 紀夫	東京都杉並区上荻1丁目1-1
☒	4 松本 洋一	東京都杉並区上荻1丁目1-1
☒	5 佐々木 昭雄	東京都杉並区上荻1丁目1-1
☒	6 佐藤 和夫	東京都杉並区上荻1丁目1-1
☒	7 中田 仁	東京都杉並区上荻1丁目1-1
☐	8 NAA東京	東京都杉並区上荻1丁目1-1
☒	9 佐賀原 徹子	東京都杉並区上高井戸1-11-11
☒	10 橋本 隆一	東京都武蔵野市吉祥寺本町2丁目22-22
☒	11 斎藤 博之	東京都杉並区下高井戸3丁目3-33
☐	12 佐々木建設株式会社	東京都杉並区阿佐谷北4-44-4
☒	13 伊藤 義則	東京都杉並区天沼3-33-3

チェックされたものが印刷されます
☐ 同一家族で絞込みをする

確定(O) 中止(Esc)

『弥生会計』連携 取引タイプ追加

OP

『弥生会計』との連携において、従来、取引タイプは「振替伝票形式」のみでしたが、「仕訳データ形式」も選択できるようにしました。初期値は「振替伝票形式」です。

《設定方法》

- ① 【財務データ出力】画面で[詳細]をクリックします。

財務データ出力

- ② [他設定]タブを開きます。「振替伝票形式で出力する」で取引タイプを切替えることができます。

詳細設定

出力先設定 | 勘定科目設定 | 他設定

摘要出力内容	補助科目出力内容	振替伝票
☒ 顧客コード	☐ 入金振込銀行名	☒ 振替伝票形式で出力する
☐ 顧客名	☐ 入金外債会社名	
☐ 請求先コード	☐ 入金電子決済名	
☐ 請求先名		
☐ 登録番号		
☐ 摘要		
☐ 請求先会員番号		
☐ 車種名		

チェックを入れることで、「振替伝票形式」になります。
 チェックを外した場合、「仕訳データ形式」になります。

《インポート例》振替伝票形式

行数が多い複合仕訳の場合、【仕訳日記帳】画面のみでは確認しにくい部分があります。
【振替伝票】画面を開くことで、1取引の詳細を確認することができます。

仕訳日記帳											
決算	調整	日付	タイプ	借方勘定科目	借方金額	貸方勘定科目	貸方金額	摘要		請求書区分	
決算1	調整2	伝票No.	生成元	借方補助科目	消費税額	貸方補助科目	消費税額	借方税区分	貸方税区分	仕入税額控除	
		08/10	3	売掛金	51,960	売上高	51,960	1 阿部 太郎			
		08/10	3				(4,724)		課税売上10%	内税	
		08/10	3	売掛金	8,800	売上高	8,800	1 阿部 太郎			
		08/10	3			代付料	(800)		課税売上10%	内税	
		08/10	3	立替金	2,100	現金	2,100	1 阿部 太郎			
		08/10	3	印紙代							
		08/10	3	立替金	17,540	現金	17,540	1 阿部 太郎			
		08/10	3	自賠責							
		08/10	3	立替金	6,600	現金	6,600	1 阿部 太郎			
		08/10	3	重量税							
		08/10	4	現金	52,113	売掛金	52,113	1 阿部 太郎			
		08/10	4	現金	34,887	立替金	34,887	1 阿部 太郎			

仕入税額控除割合適用前の金額を表示											
決算	調整	日付	タイプ	借方勘定科目	借方金額	貸方勘定科目	貸方金額	摘要		請求書区分	
決算1	調整2	伝票No.	生成元	借方補助科目	消費税額	貸方補助科目	消費税額	借方税区分	貸方税区分	仕入税額控除	
		08/10	3	売掛金	51,960	売上高	51,960	1 阿部 太郎			
		08/10	3				(4,724)		課税売上10%	内税	
		08/10	3	売掛金	8,800	売上高	8,800	1 阿部 太郎			
		08/10	3			代付料	(800)		課税売上10%	内税	
		08/10	3	立替金	2,100	現金	2,100	1 阿部 太郎			
		08/10	3	印紙代							
		08/10	3	立替金	17,540	現金	17,540	1 阿部 太郎			
		08/10	3	自賠責							
		08/10	3	立替金	6,600	現金	6,600	1 阿部 太郎			
		08/10	3	重量税							

《インポート例》仕訳データ形式

単一仕訳/複合仕訳を問わず、一般的な仕訳データとして取込みすることができます。
修正箇所がある場合、【仕訳日記帳】画面から直接編集することができます。

仕訳日記帳											
決算	調整	日付	タイプ	借方勘定科目	借方金額	貸方勘定科目	貸方金額	摘要		請求書区分	
決算1	調整2	伝票No.	生成元	借方補助科目	消費税額	貸方補助科目	消費税額	借方税区分	貸方税区分	仕入税額控除	
		08/10	5	売掛金	51,960	売上高	51,960	1 阿部 太郎			
		08/10	6	売掛金	8,800	売上高	8,800	1 阿部 太郎			
		08/10	7	立替金	2,100	現金	2,100	1 阿部 太郎			
		08/10	8	印紙代							
		08/10	8	立替金	17,540	現金	17,540	1 阿部 太郎			
		08/10	8	自賠責							
		08/10	9	立替金	6,600	現金	6,600	1 阿部 太郎			
		08/10	9	重量税							

『弥生会計』『勘定奉行』連携 摘要出力項目の追加

OP

『弥生会計』『勘定奉行』との連携において、摘要欄へ車種名を出力できるようにしました。

仕訳日記帳											
決算	調整	日付	タイプ	借方勘定科目	借方金額	貸方勘定科目	貸方金額	摘要		請求書区分	
決算1	調整2	伝票No.	生成元	借方補助科目	消費税額	貸方補助科目	消費税額	借方税区分	貸方税区分	仕入税額控除	
		08/12	11	現金	52,113	売掛金	52,113	1 阿部 太郎			
		08/12	11	現金	34,887	立替金	34,887	1 阿部 太郎			
		08/12	12	売掛金	14,000	売上高	14,000	44 日本建設 株式会社 品川400㉿1234 ハイースパ			
		08/12	12	売掛金	13,277	売上高	13,277	44 日本建設 株式会社 品川400㉿1234 ハイースパ	課税売上10%	内税	
		08/12	13								
		08/12	14								

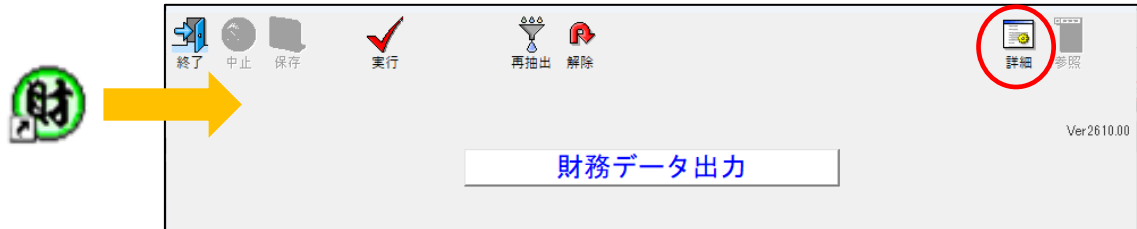
『勘定奉行』

行 ↑	借方		貸方		摘要
	部門 / 勘定科目 / 補助科目	金額	部門 / 勘定科目 / 補助科目	金額	
1	000 其他 135 売掛金	14,000	000 其他 500 売上高 013 整備売上	12,777 10%	日本建設 株式会社 一般整備 ハイ-スパン

日本建設 株式会社 一般整備 ハイ-スパン

《設定方法》

- ① 【財務データ出力】画面で[詳細]をクリックします。



- ② [他設定]タブを開きます。「摘要出力内容：車種名」にチェックを入れます。

